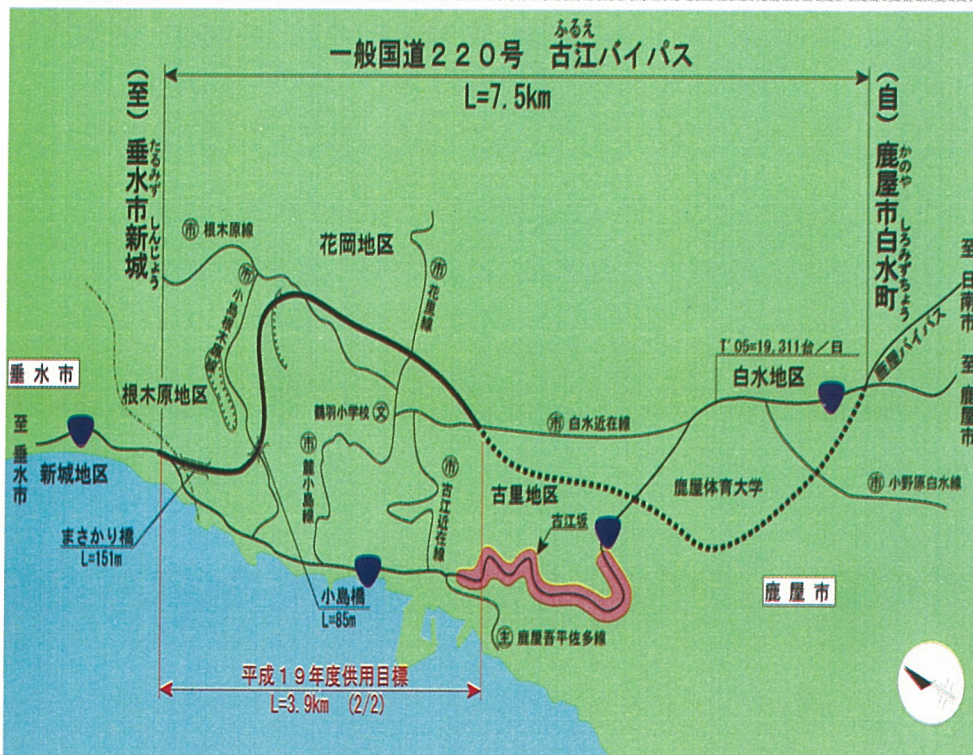


一般国道220号 古江バイパス

かのやし しろみずちよう たるみずし しんじょう
 (鹿児島県鹿屋市白水町～鹿児島県垂水市新城)

- 平成19年度までに、鹿屋市花岡～垂水市新城の橋梁・改良・舗装の全ての工事を完了し、3.9km、2車線供用を行います。
- これにより、急カーブ・急勾配のある古江地区(古江坂)の円滑な交通安全確保が図れます。
- 他の事業と調整を図り、残土処理計画を見直した結果、約3億円のコスト縮減が見込まれます。



〔古江坂の急勾配線形不良箇所〕



〔まさかり橋(仮称)上部工架設状況〕

1. コスト縮減の工夫

他の事業と調整を図り、残土処理計画を見直した結果、約3億円のコスト縮減が見込まれます。

2. 執行目標

	平成19年度の目標	供用目標
鹿屋市花岡～垂水市新城	L=3.9km 2/2車線供用	平成19年度

3. 整備効果

●道路線形不良箇所の解消〔8箇所〕

現道220号の古江坂(通称)は、急カーブが連続し勾配も急であり、事故も多い状況です。古江バイパスの供用により、事故への危険性が低下し、快適で安全な走行を確保できます。また、急カーブ及び急勾配をバイパスで回避することでドライバー及び同乗者へのストレス軽減が期待されます。